郡山市セーフコミュニティ推進協議会

防犯対策委員会
活　動　報　告



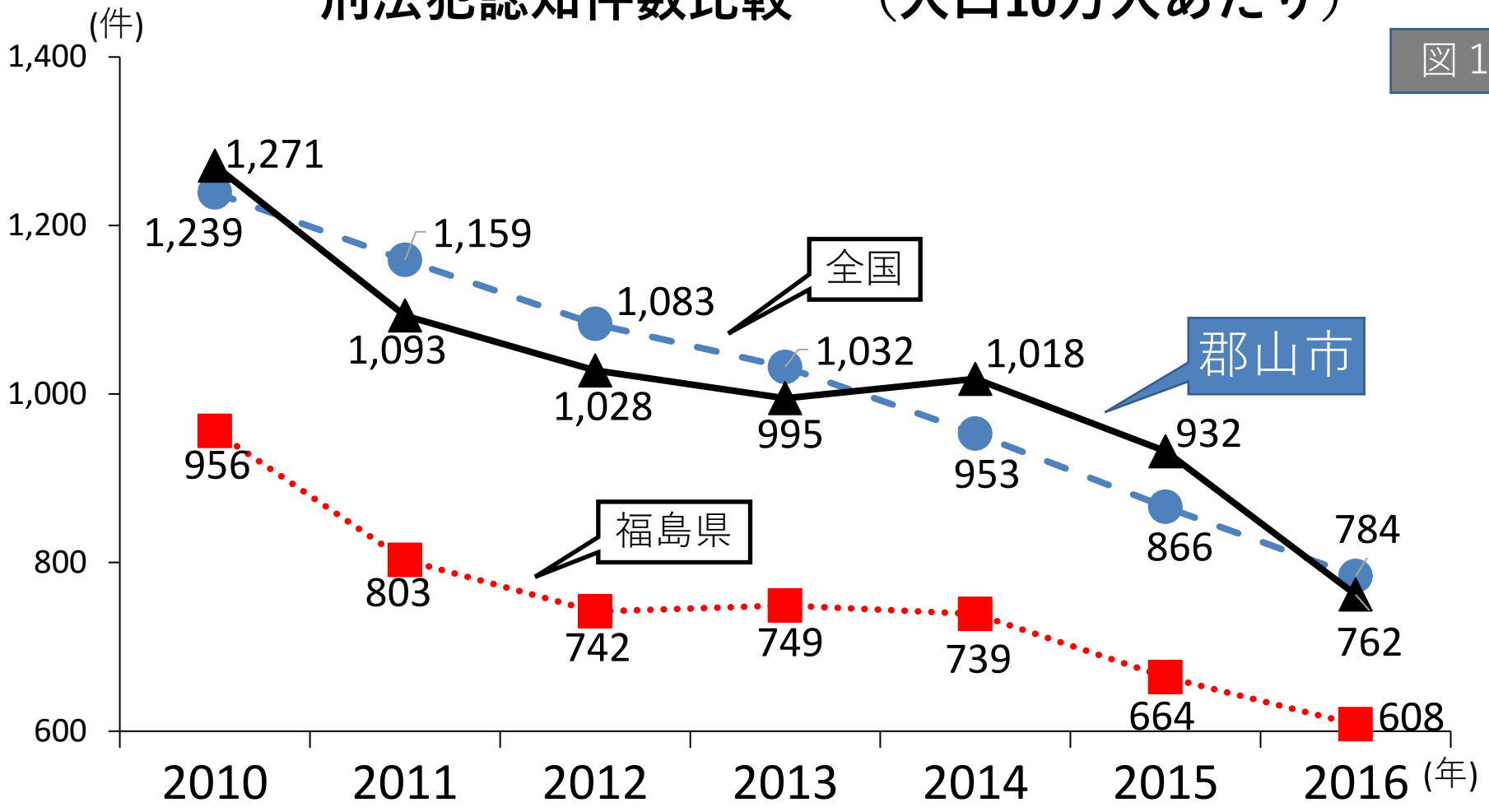
報告者　委員長　兎澤　伸和

防犯対策委員会設置の背景

郡山市は、国及び県より犯罪が多い状態が続いている

刑法犯認知件数比較　（人口10万人あたり）

図１



出典：警察庁、郡山警察署、郡山北警察署

防犯対策委員会の構成


郡山掃除に学ぶ会
NPO法人ウィメンズスペースふくしま
NEW!
郡山中央町内会連合会
郡山地区防犯協会連合会
郡山北地区防犯協会連合会
市民活動団体 3名
補導員会
県南地区高等学校生活指導協議会
郡山市民生児童委員協議会連合会
NEW!
教育・青少年指導 3名
防犯協会 2名
保護司会
犯罪者更生支援 1名
8分野15名
郡山警察署
郡山北警察署
警察署 2名
商業・飲食業組合 1名
県南祭礼商業協議会
市の機関 2名
市・ダイバーシティ推進課
市・こども家庭課
郵便局 1名
郡山郵便局

再認証後の活動経過

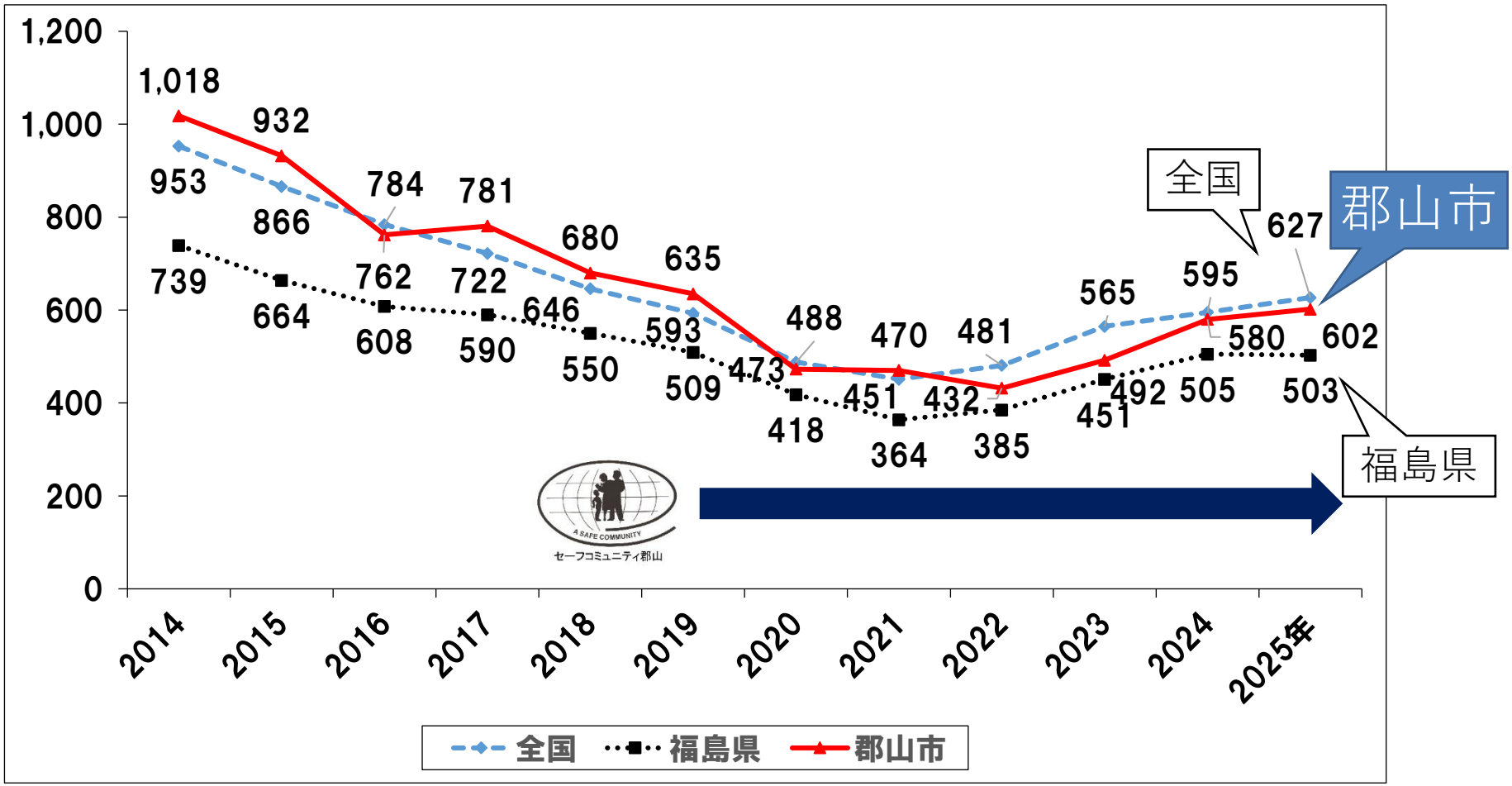
回	年	主な活動内容
第53回～54回	2023年	・郡山駅前客引き防止パトロールについて ・防犯カメラの設置効果検証について ・「見られていますよ！」防犯ステッカーの活用について ・DVの対策について　等
第55回～56回	2024年	・郡山駅前客引き防止パトロールについて ・防犯カメラの設置効果検証について ・空き家対策について ・令和６年度地域診断及び市民意識調査について　等
第57回～60回	2025年	・郡山市再犯防止推進計画について ・郡山駅前AIカメラの設置について ・郡山駅前客引き防止パトロールについて ・防犯カメラの設置の検証について　等
第61回～62回	2026年	・これまでの取組と今後の予定について　等

データからみた課題の抽出

郡山市は、県より犯罪が多い状態が続いている

刑法犯認知件数（人口10万人あたり）

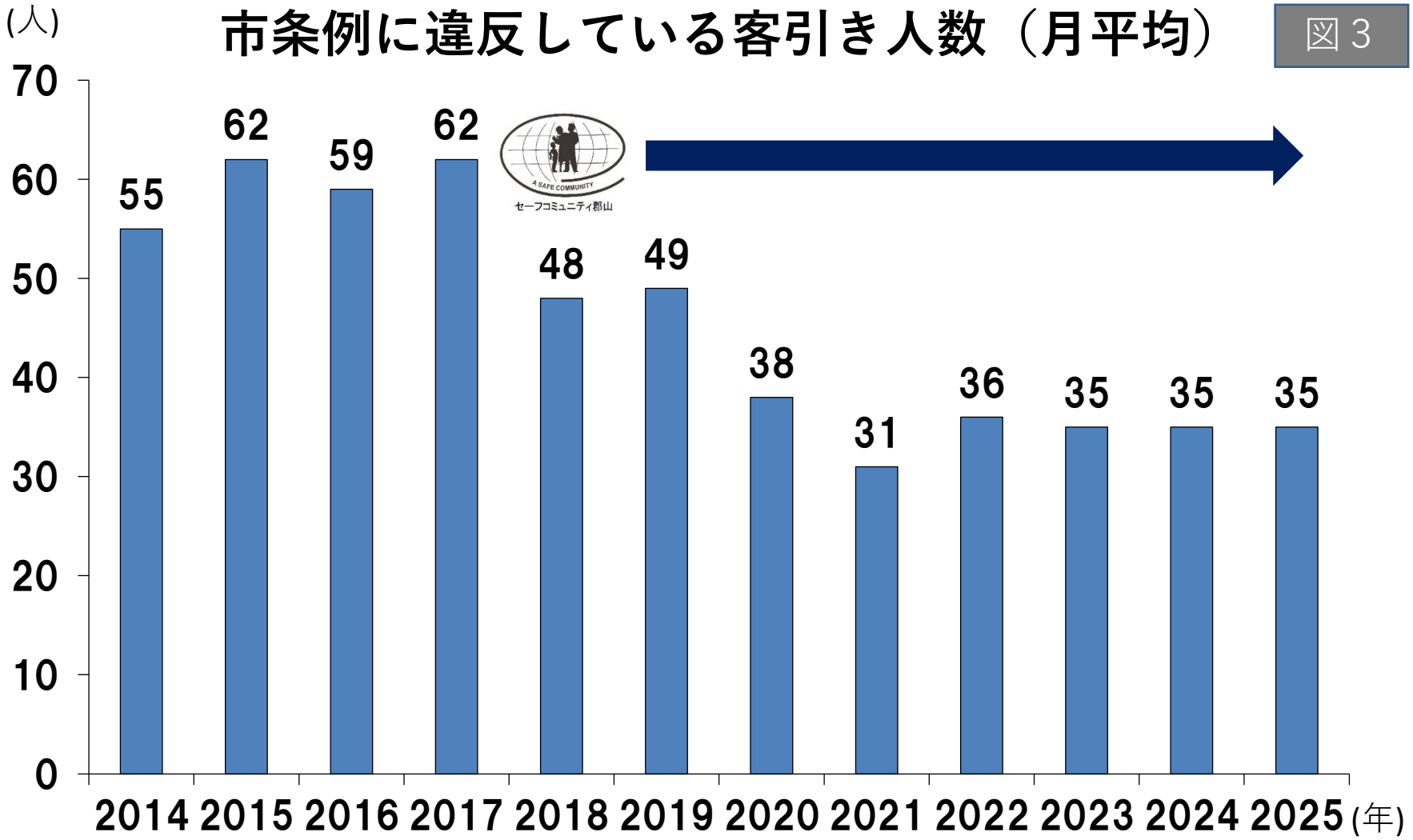
図２



出典：警察庁、郡山警察署、郡山北警察署

データからみた課題の抽出

認証後、減少傾向にある



出典：郡山市客引き等実態調査（毎月最終金曜日夜の状況）

参考　違法客引きについて

客引きといってもただの呼子ではありません。

このような感じではなく



見た目が怖い

しっこい



バックに暴力団がいることも

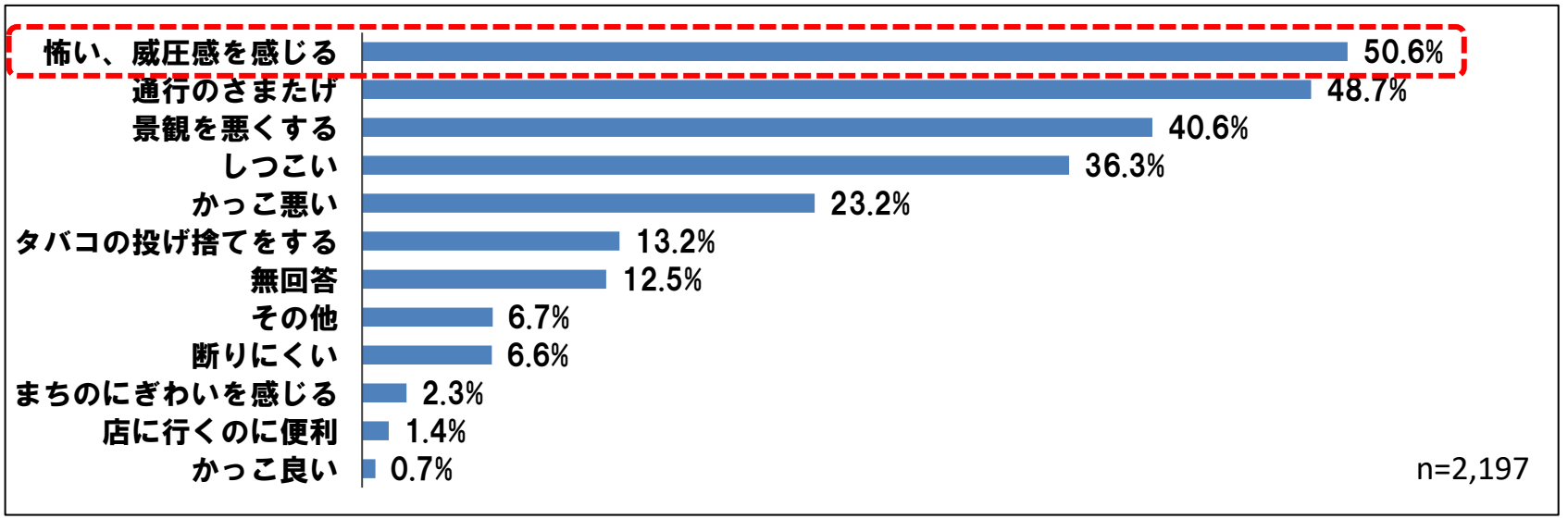
データからみた課題の抽出

違法客引きに対して怖い、威圧感を感じる人の割合が多い

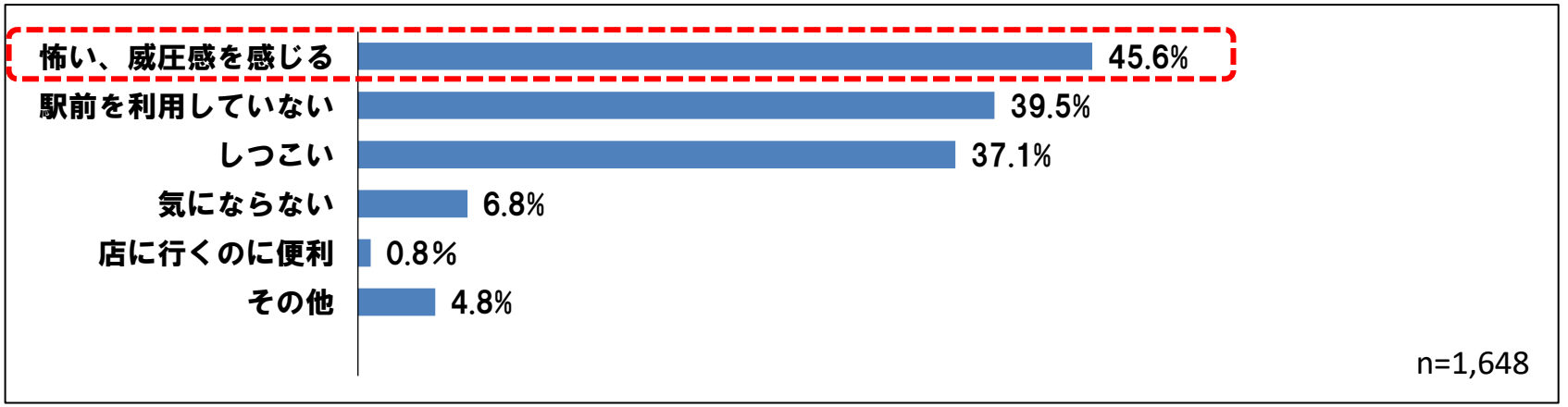
違法客引きに対する印象

図４

2016年



2024年



出典：郡山市セーフコミュニティ市民意識調査

データからみた課題の抽出

駅前交番の刑法犯認知件数が多い

駅前交番の刑法犯の認知状況（人口100人あたり）

表１

	2015年	2025年
駅前交番	7.8件	6.9件
郡山市全体	0.9件	0.6件

継 続

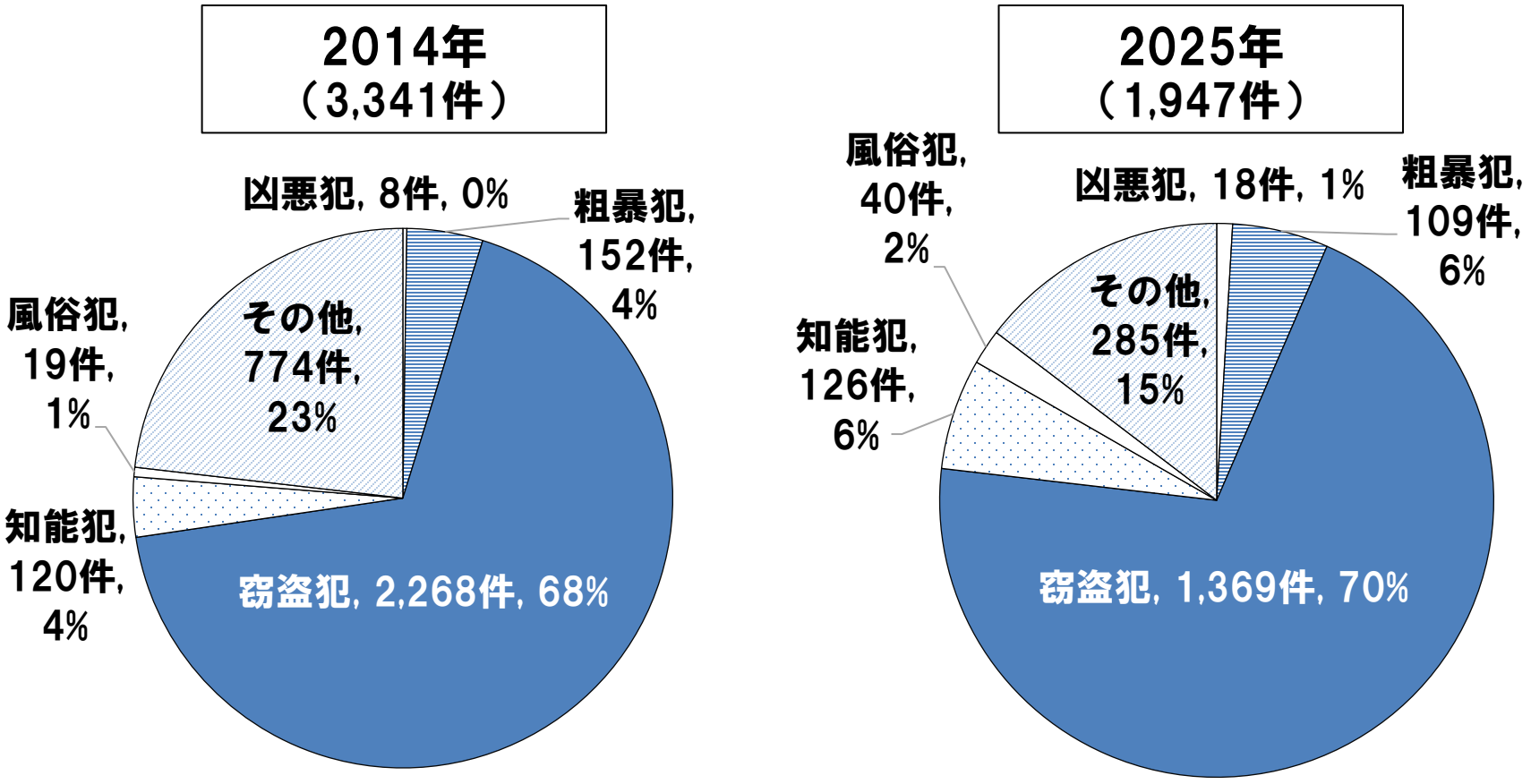
重点課題①　駅前の体感治安が悪い

データからみた課題の抽出

窃盗犯の割合が高い

郡山市内の刑法犯の認知状況

図 5



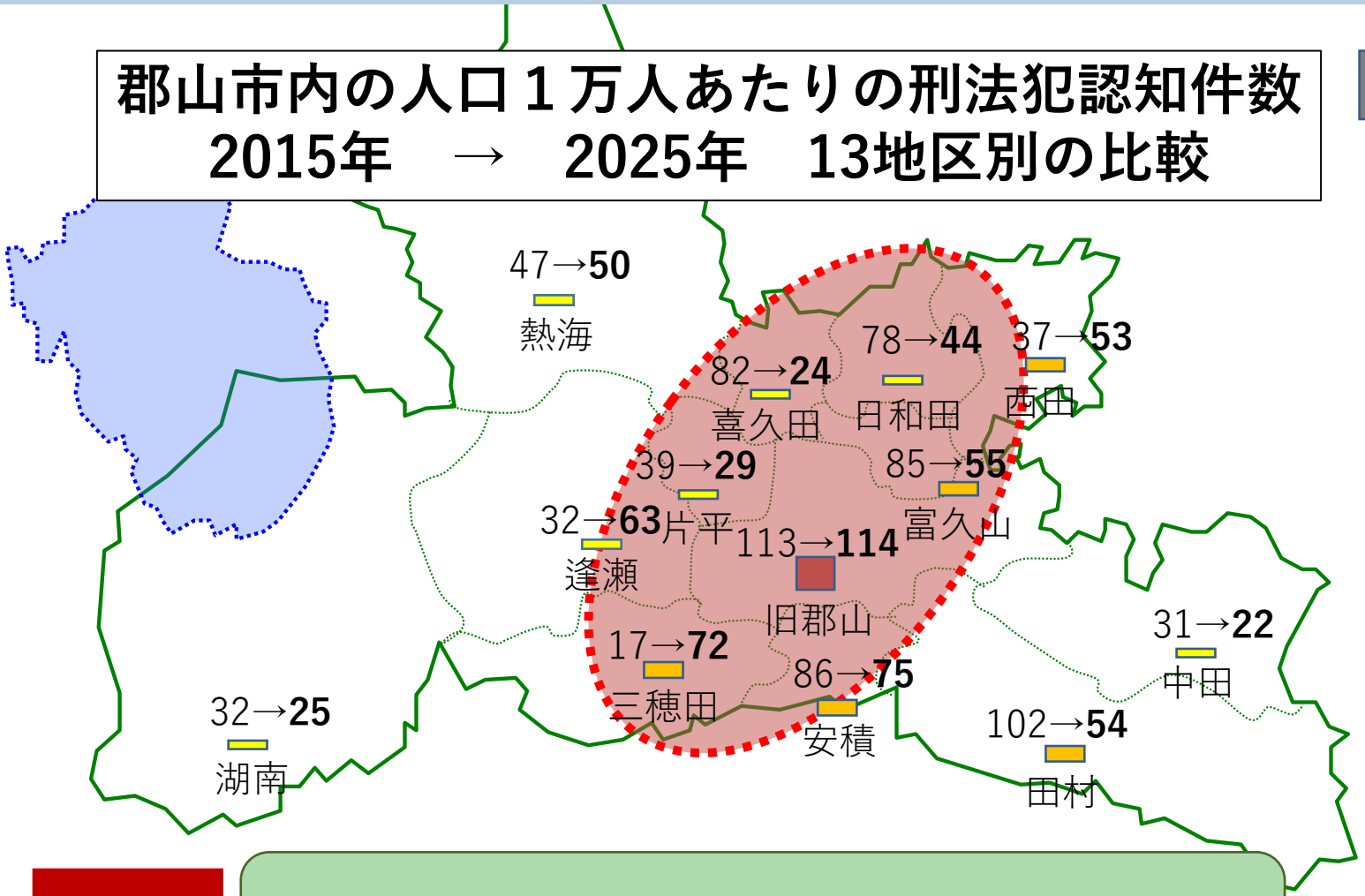
出典：郡山警察署、郡山北警察署「地域安全白書」

データからみた課題の抽出

中心市街地で刑法犯認知件数が多い

郡山市内の人口１万人あたりの刑法犯認知件数
2015年　→　2025年　13地区別の比較

図 6

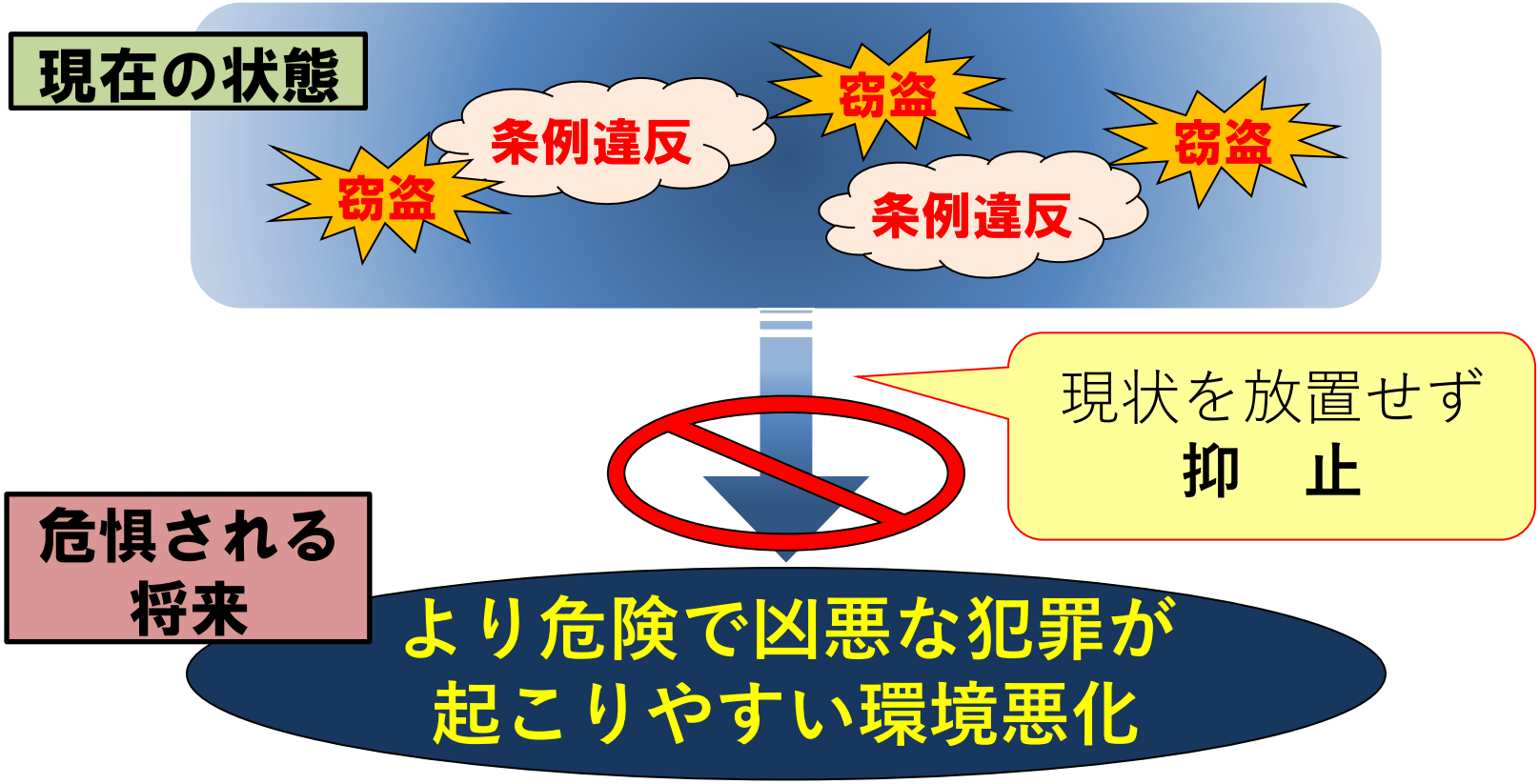


継 続

重点課題②　住宅街の犯罪が多い

郡山駅前は環境悪化が危惧される

けがに直結する粗暴犯や凶悪犯は少ない
窃盗犯が多く、郡山駅前では、違法客引きなど刑法犯以外の犯罪も発生
放置は、より危険で凶悪な犯罪が起こりやすい環境悪化につながる

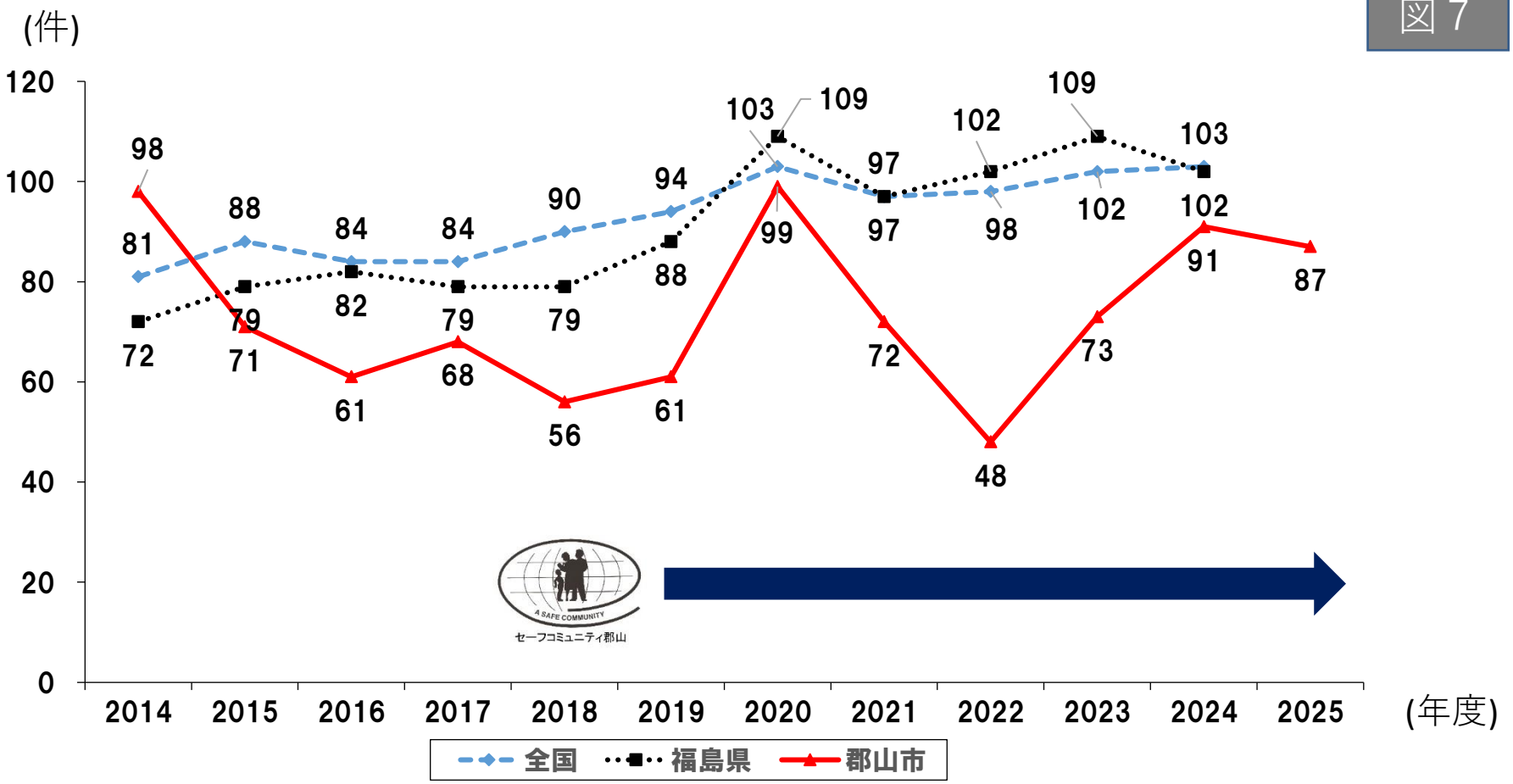


データからみた課題の抽出

2015年度以降、国及び県よりも相談件数は少ない

配偶者によるDVの相談件数の推移（人口10万人あたり）

図７



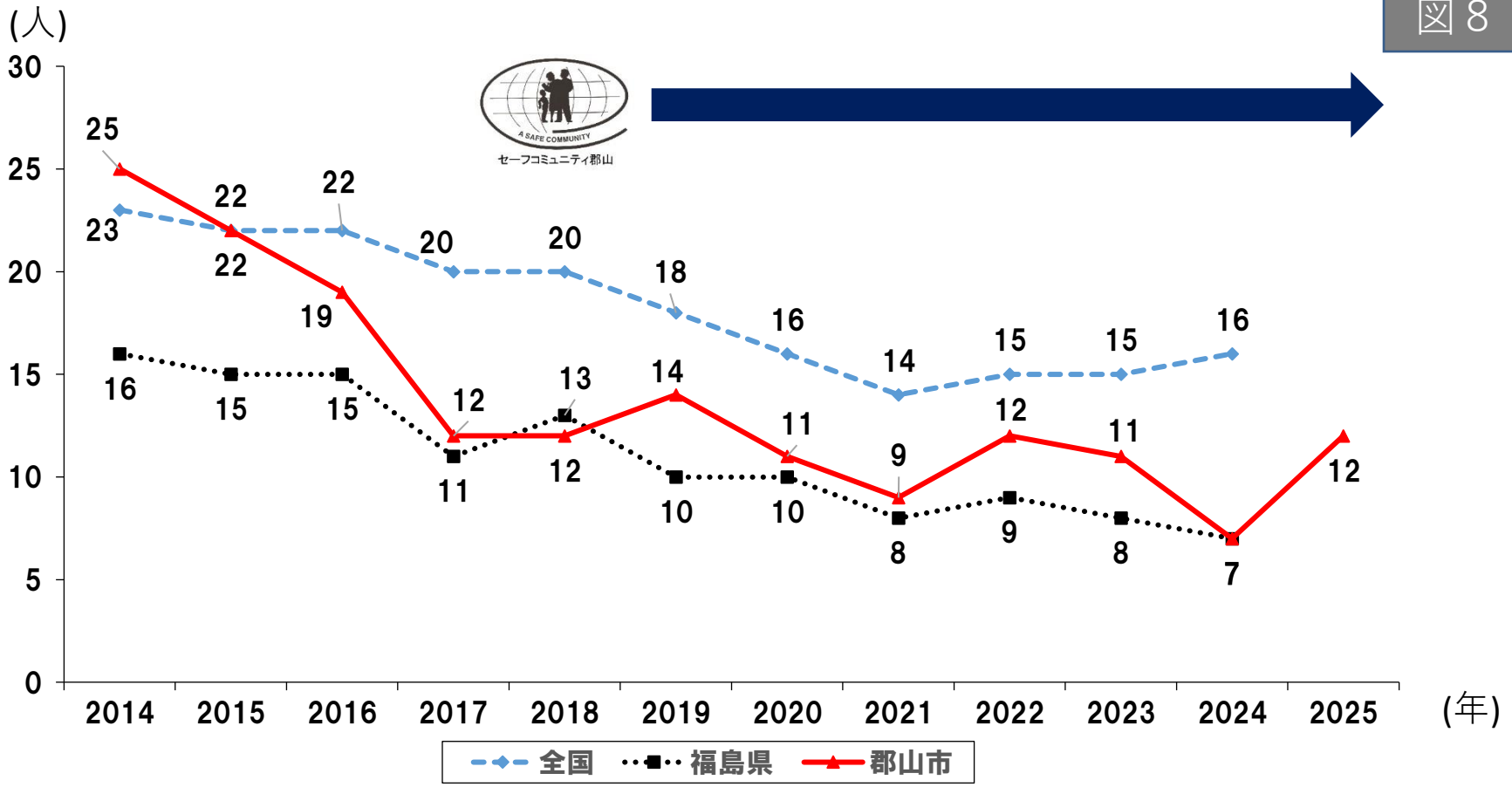
出典：内閣府男女共同参画局「配偶者暴力相談支援センターにおける配偶者からの暴力が関係する相談件数などの結果について」
こども家庭課「相談等の取扱件数」

データからみた課題の抽出

2014年から減少傾向にある

加害を要因とした救急搬送推移（人口10万人あたり）

図 8



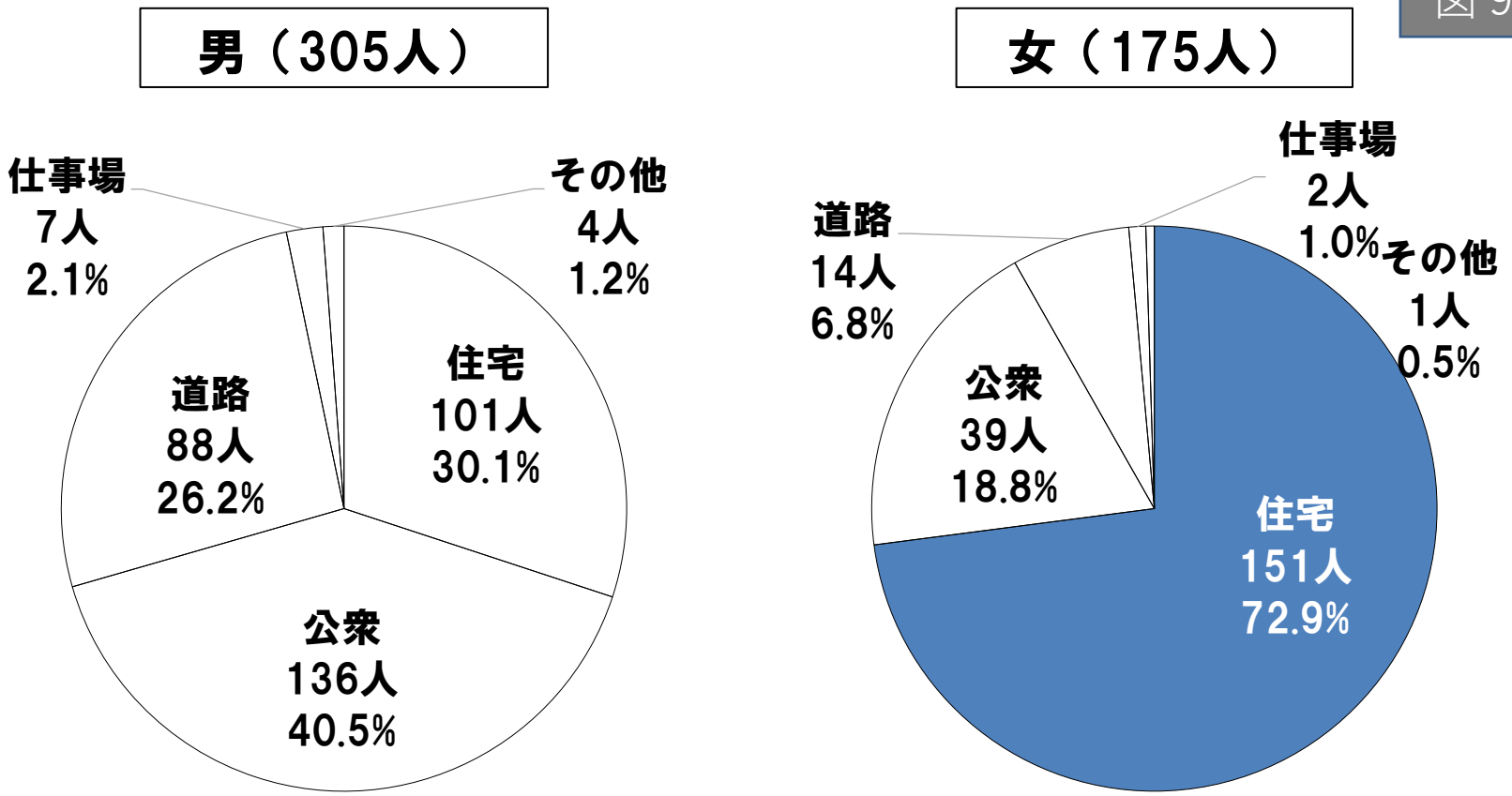
出典：総務省消防庁「消防白書」、福島県消防保安課「消防防災年報」
郡山地方広域消防組合「救急搬送データ（国表）」より

データからみた課題の抽出

女性は住宅で加害を受ける割合が高い

加害を要因とした男女別の救急搬送場所（2014～2023年累計）

図 9



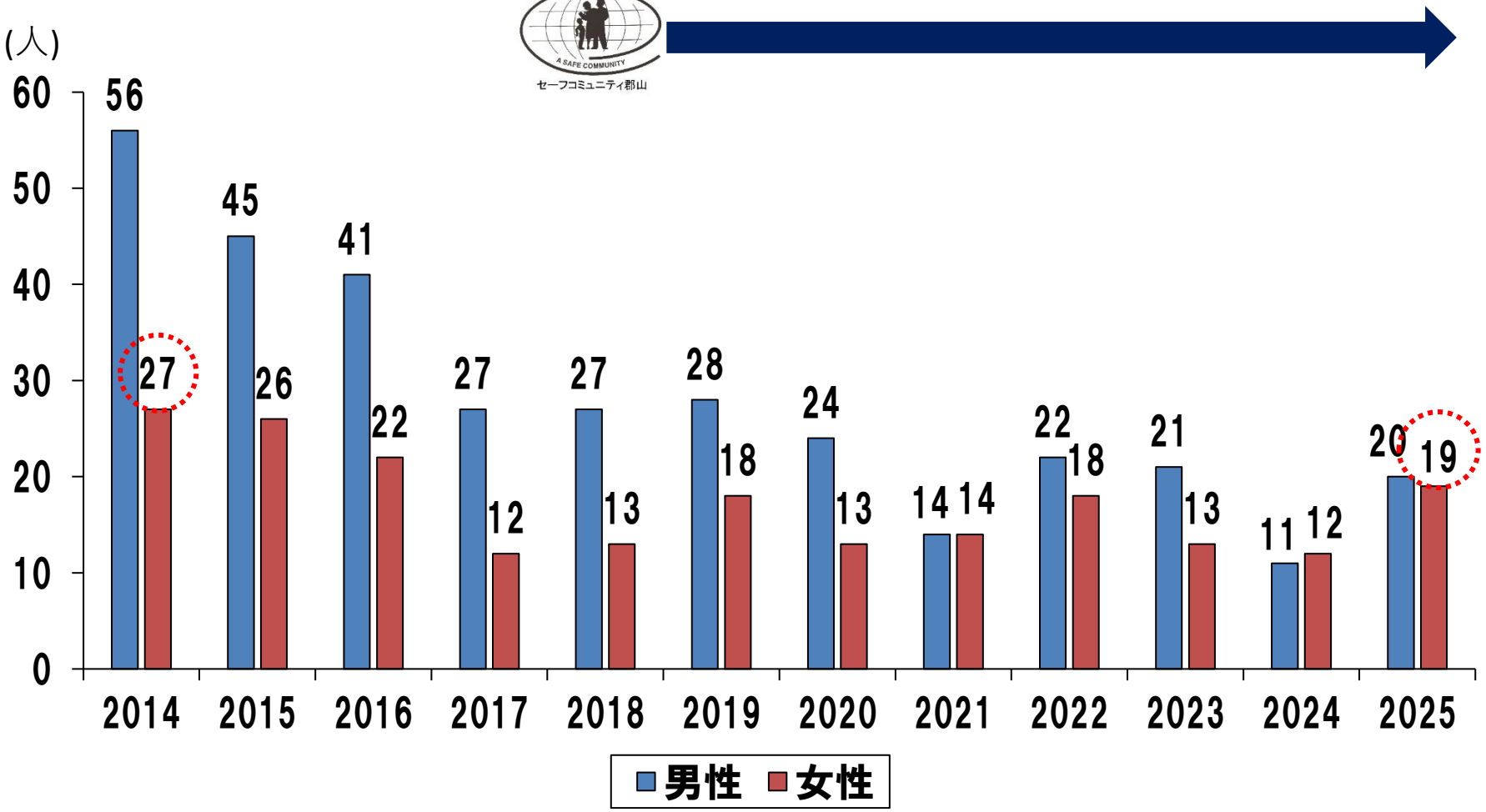
出典：郡山地方広域消防組合「救急搬送データ（詳細版）」を加工して作成

データからみた課題の抽出

2018年まで減少傾向が続き、その後は横ばい

加害を要因とした男女別救急搬送人数

図10



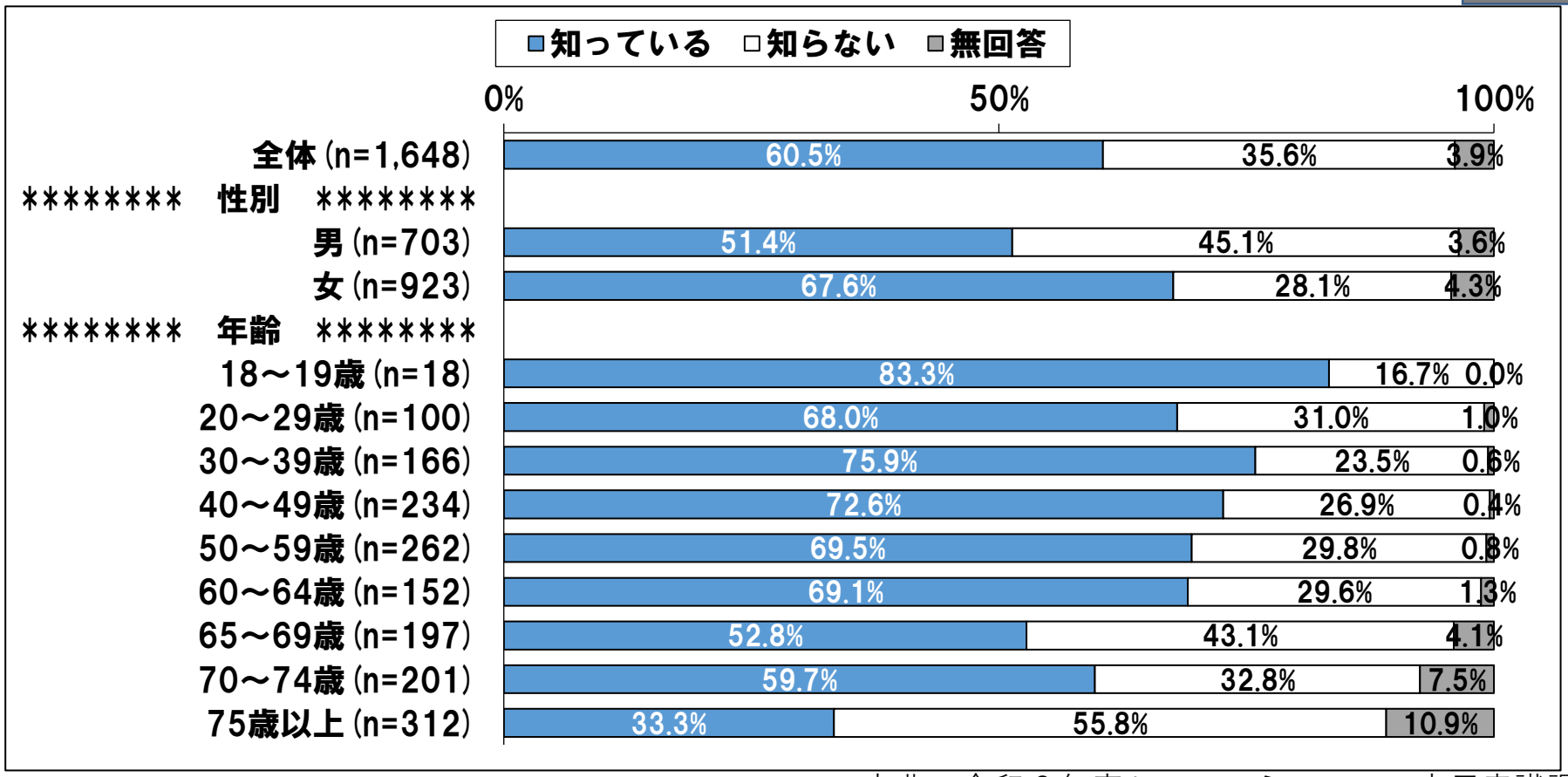
出典：郡山地方広域消防組合「救急搬送データ」より

データからみた課題の抽出

DV等の相談窓口の認知度は約６割

Q.DVの相談窓口があることを知っていますか？

図11



出典：令和６年度セーフコミュニティ市民意識調査

継 続

重点課題③ DVの予防活動、相談窓口が十分に認知されていない

取組検討

重点課題①に対するレベル別対策

重点課題①　駅前の体感治安が悪い

	国・県レベル	市	地域レベル
環境改善	取締り	違法客引き防止パトロール 防犯灯整備 防犯カメラ 街路灯整備	パトロール
規則・罰則	条例	条例	
教育・啓発		風俗営業店への周知、警告 駅前利用者への注意喚起	

取組検討

重点課題②に対するレベル別対策

重点課題②　住宅街の犯罪が多い

	国・県レベル	市	地域レベル
環境改善	取締り	青色回転灯装備自動車パトロール 地域パトロール支援事業 防犯灯整備 防犯カメラ 見られていますよステッカー	市民パトロール
規則・罰則	刑法 条例	条例	
教育・啓発	POLICEメールふくしま POLICEアプリふくしま	チラシ等による啓発 防災無線	

取組検討

重点課題③に対するレベル別対策

重点課題③　DVの予防活動、相談窓口が十分に認知されていない

	国・県レベル	市	地域レベル
環境改善	第６次男女共同参画基本計画 ふくしま男女共同参画プラン 相談窓口 取締り	第四次こおりやま男女共同参画プラン	
規則・罰則	配偶者暴力防止法		
教育・啓発	チラシ等による啓発		

既存の取組の事例

例①　パトロール

地域住民、防犯協会、警察、市等が実施しています。
また、協働で定期的にパトロールを行っています。

パトカーによる巡回



行政、住民協働の巡回





防犯協会、市の
青色回転灯パトロール



地域住民による見守り

既存の取組の事例

例②　防犯灯整備

市内に３２，９３１灯設置。（2026.3.31現在）
LED化率　１００％

今までは蛍光灯



より明るい！



照明範囲も広くなる！

より防犯上の安心が高まります！

既存の取組の事例

例③　防犯カメラ設置

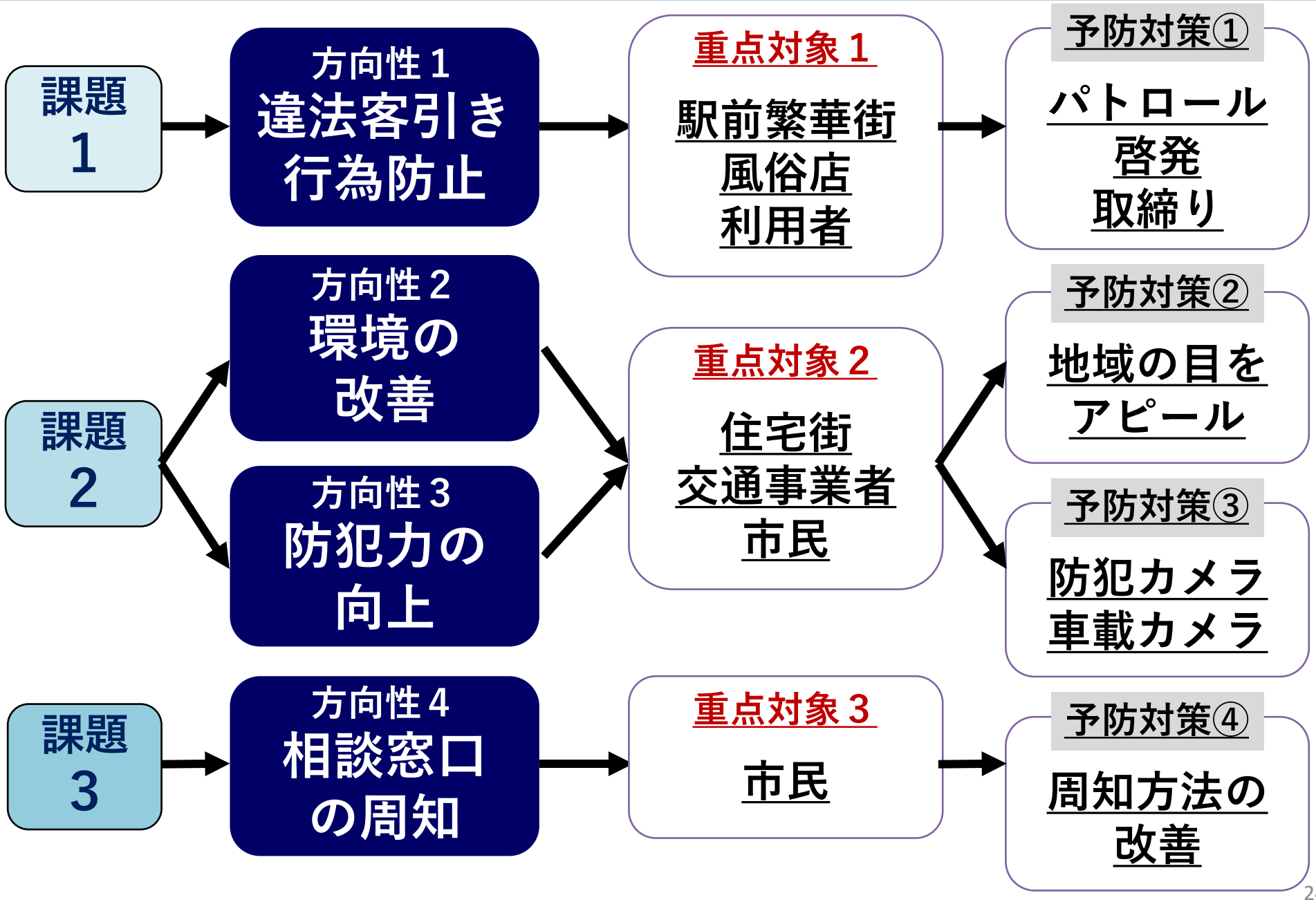
犯罪の抑止や事件等の立証に効果がある防犯カメラを
市内の学校周辺に１７台設置。



▲　防犯カメラで撮影される様子



対策委員会が実施するプログラム



対策委員会が実施するプログラム

予防対策①　違法客引き防止パトロールの実施

2023年…地域住民、警察、市等の協働で実施を再開





対策委員会が実施するプログラム

予防対策①　違法客引き防止パトロールの実施

		指標内容【測定方法】	単位	2016	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
活動実績		違法客引き等防止パトロール回数	回		19	0	0	3	12	10	11
		違法客引き等防止会議開催回数	回		4	1	1	1	1	0	0
成果指標	短期	客引き防止パトロールを続けてほしい人の割合（SC市民意識調査）	%	–	–	60.0	–	39.2	–	41.5	–
		客引きに対する印象「怖い、威圧感を感じる」と答えた人の割合（SC市民意識調査）	%	50.6	–	34.5	–	37.9	–	45.6	–
	中期	違法客引きを行う者の数【月平均】（毎月の最終金曜日に調査）	人	59	49	38	30	36	35	35	36
		違法客引きを行う者の数【年合計】（毎月の最終金曜日に調査）	人	709	586	452	371	430	420	381	398
	長期	体感治安度（SC市民意識調査）	%	38.5	–	42.2	–	40.2	–	37.6	–
		郡山駅前の刑法犯認知件数（地域安全白書）	件	266	261	191	188	197	214	238	281

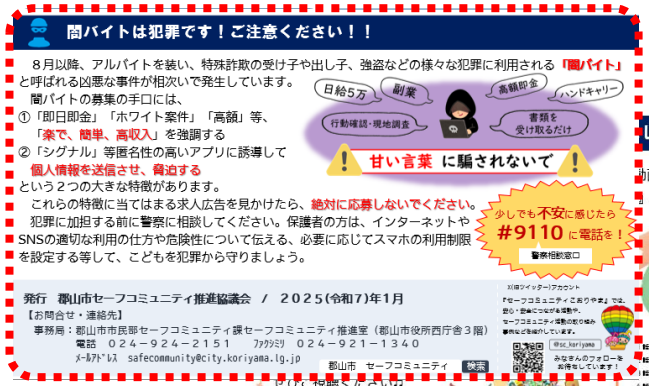
対策委員会が実施するプログラム

予防対策②　地域の目をアピール

啓発チラシを配布



SC通信で周知啓発



第41号







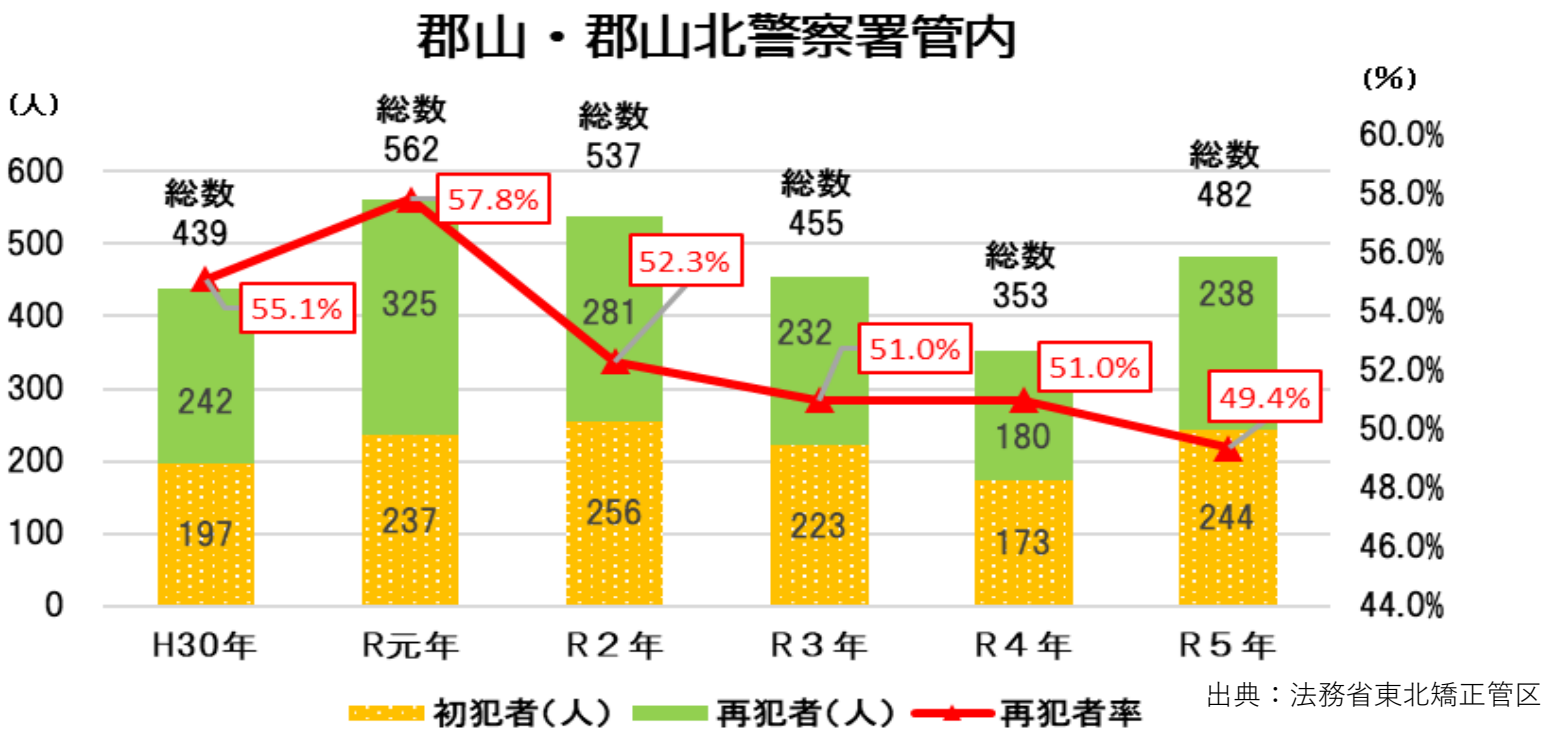
第34号

対策委員会が実施するプログラム

予防対策②　地域の目をアピール

2026年３月に郡山市再犯防止推進計画の策定

▼刑法犯検挙人員の再犯者数・再犯者率の推移（少年を除く）



出典：法務省東北矯正管区

郡山市再犯防止推進計画策定の目的

→地域社会から孤立することなく、円滑な社会復帰や地域共生社会の実現

→安全で安心して暮らすことのできる持続可能な地域社会の構築

対策委員会が実施するプログラム

予防対策②　地域の目をアピール

▼ 地域の目をアピールする
防犯ステッカーを作成、配布

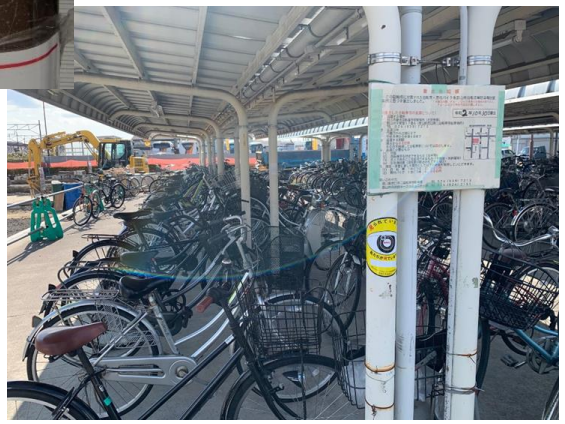


●郡山駅前商店街
防犯カメラ設置箇所に掲示





●駐輪場
自転車盗難防止



対策委員会が実施するプログラム

予防対策②　地域の目をアピール

地区・地域への広がり

・郡山地区ハイヤータクシー協同組合に
　市内のタクシー台数分の防犯マグネットを配布
　市内のタクシーに貼り付けていただいた





対策委員会が実施するプログラム

予防対策②　地域の目をアピール

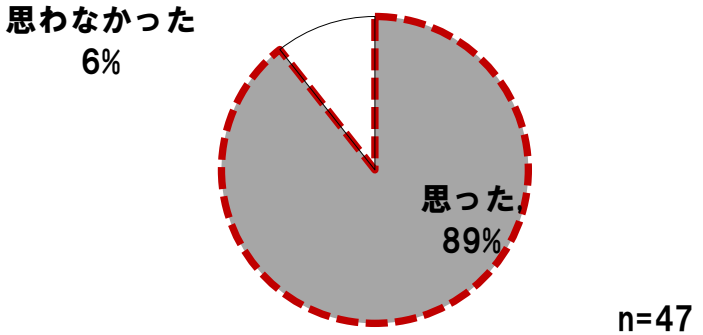
図13

郡山市役所での配布モニタリング結果

シールアンケート
（2026.9.4～9.18の期間実施）

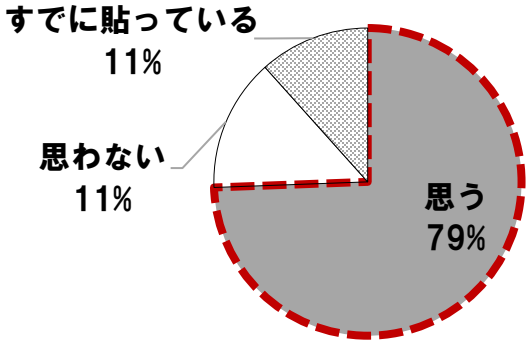


問１　チラシを見て、防犯カメラやドライブレコーダーの設置が犯罪抑止に繋がると思いましたか？



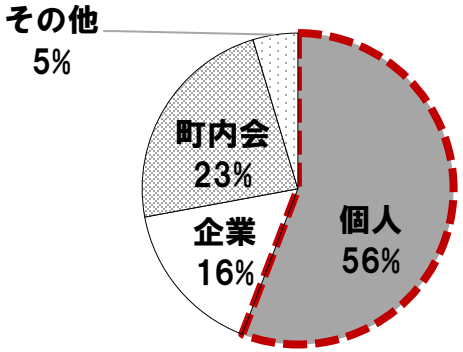
n=47

問２　実際に「見られていまよ！」ステッカーを貼ろうと思いますか？



n=43

問３　ステッカーの活用先（貼るところ）はどこですか？



n=43

対策委員会が実施するプログラム

予防対策②　地域の目をアピール

		指標内容 【測定方法】	単位	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
活動実績		地域の目をアピールするステッカー配布数	枚	―	2,107	484	1,621	1,525	2,682	2,040
成果指標	短期	地域の目をアピールするステッカーの認知度（市民意識調査）	%	―	14.0	―	21.0	―	26.5	―
	中期	防犯ステッカー貼り付けの申請を受けて配布した数	枚	―	673	144	342	467	1,774	829
	長期	刑法犯認知件数（地域安全白書）	件	2,105	1,576	1,553	1,403	1,587	1,854	1,947

対策委員会が実施するプログラム

予防対策③　防犯カメラやドライブレコーダーの設置促進

		指標内容【測定方法】	単位	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
活動実績		防犯カメラ・ドライブレコーダー設置啓発活動回数	回	－	－	1	8	－	－	－
成果指標	短期	住宅街に防犯カメラ・ドライブレコーダーを設置することについて安全のためには必要と回答した割合（市民意識調査）	%	防犯カメラ －	79.9	－	86.0	－	86.7	－
				ドライブレコーダー －	77.7	－				
	中期	各家庭での防犯カメラ・ドライブレコーダーの設置率（市民意識調査）	%	防犯カメラ －	5.5	－	5.8	－	6.0	－
				ドライブレコーダー －	30.3	－	35.4	－	54.3	－
	長期	刑法犯認知件数（地域安全白書）	件	2,105	1,576	1,553	1,403	1,587	1,854	1,947

対策委員会が実施するプログラム

予防対策④　周知方法の改善



▲ 市内全郵便局と一部銀行に
相談窓口カードを設置





▶ 男女共同参画誌
「シンフォニー」へ掲載

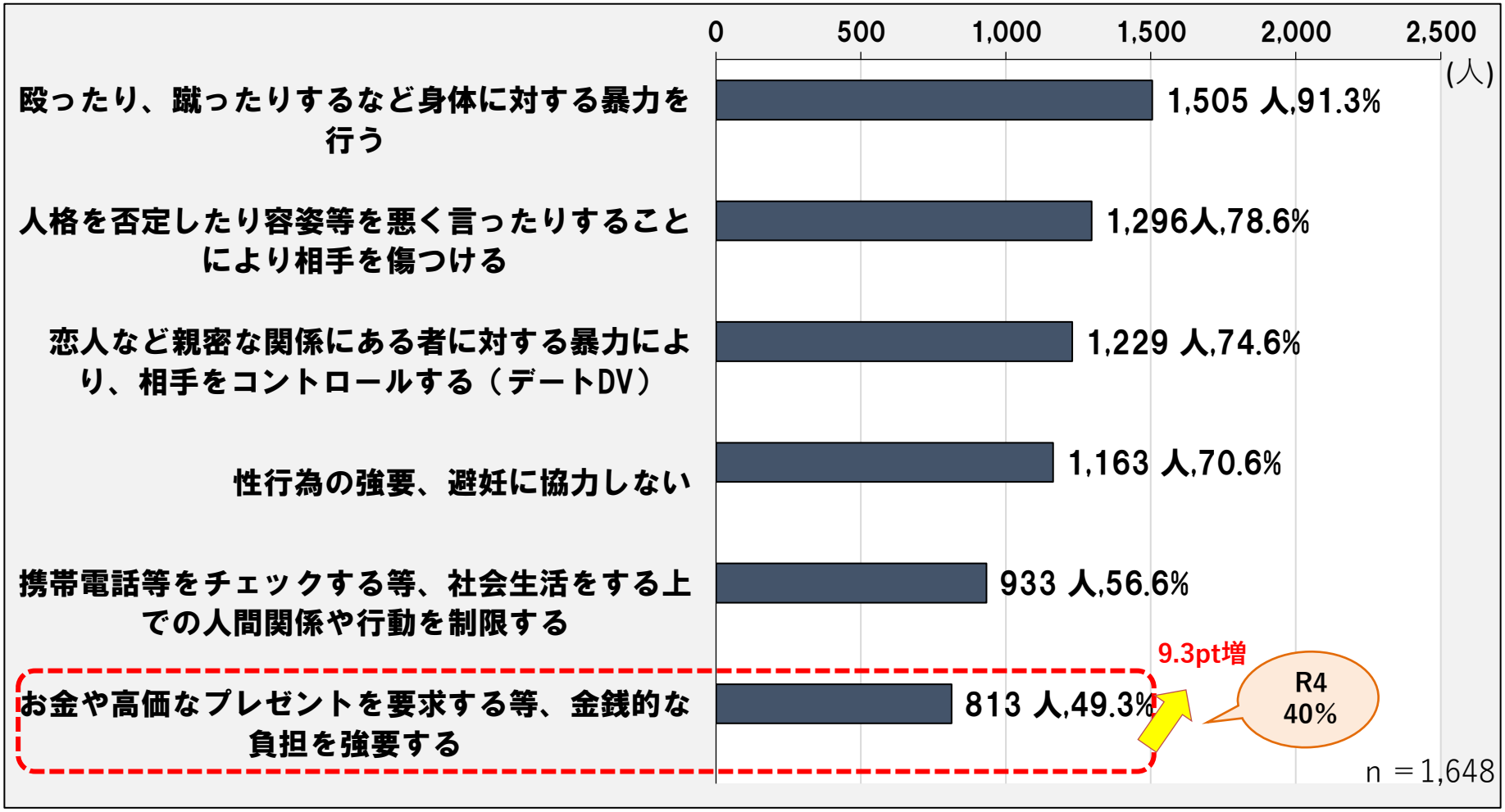
全世帯へ配布

課題を踏まえた活動指標・成果指標の検討

予防対策④　周知方法の改善

Q　DVにあたるもので、知っているものをすべて選択してください。

図14



出典：令和６年度郡山市セーフコミュニティ市民意識調査

対策委員会が実施するプログラム

予防対策④　周知方法の改善

		指標内容【測定方法】	単位	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
活動実績		DV相談窓口の周知カード・チラシ配布数	枚	130	100	50	500	540	500	520
		DV予防活動の周知啓発回数	回	―	2	7	6	4	2	7
成果指標	短期	DV相談窓口の認知度（2020年男女共同参画市民意識調査、2022,2024年SC市民意識調査）	%	―	28.3	―	59.3	―	60.5	―
	短期	どのようなものがDVにあたるのかについての認知度（SC市民意識調査）	%	―	22.6	―	40.0	―	49.3	―
	中期	DV相談件数（郡山市こども家庭課）	件	203	326	234	155	234	291	200
	長期	自宅内の加害行為による救急搬送者数（救急搬送データ）	人	27	27	22	26	28	11	20

重点課題以外の取組み

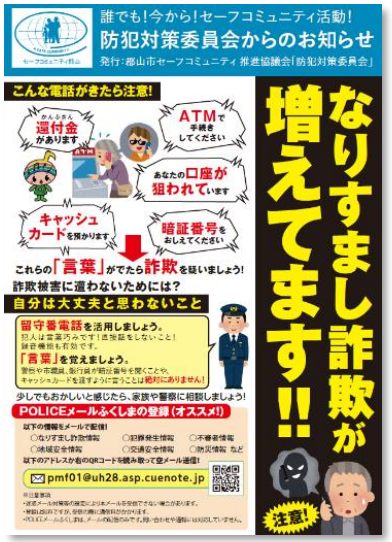
特殊詐欺に対する対策

郡山市内における特殊詐欺被害認知状況
（SNS型投資、ロマンス詐欺を含む）

表２

	2024年	2025年	2026年
被害件数	60件	69件	27件
被害総額	2億6,783万円	5億1,876万円	8,358万円

※2026年は4月時点　情報提供：郡山警察署





▲ チラシ・シールを配布





▲ 特殊詐欺対策アプリを警察と連携し、市のFacebook等で広く市民へ周知

現在の到達点と今後の方向性

重点課題	現在の到達点	今後の方向性
課題１ **駅前の体感治安が悪い**	・新型コロナの影響で休止していたパトロールを再開	・パトロール方法の検討 ・客引き利用防止の啓発
課題２ **住宅街の犯罪が多い**	・防犯ステッカーの配布 ・防犯カメラやドライブレコーダーの設置促進	・防犯ステッカーの周知、配布 ・防犯カメラやドライブレコーダーの設置促進
課題３ **ＤＶの予防活動、相談窓口が十分に認知されていない**	・DVの相談窓口啓発品設置 ・DVそのものへの理解促進	・DV相談窓口の周知 ・DV予防活動の啓発

御清聴ありがとうございました



A SAFE COMMUNITY

セーフコミュニティ郡山





防犯対策委員会